



若葉台地域

団塊の世代が多い地域です。



人口 17,333人



6歳未満児数(率) 462人(2.7%)



世帯数 6,488世帯



高齢者数(率) 3,023人(17.4%)



出生数 63人

若葉台地域ケアプラザ地域

懇談会開催日

第1回目 平成17年 7月 9日

第2回目 平成17年 9月10日

第3回目 平成17年11月19日



支えあい連絡会開催日

第1回目 平成17年 5月29日

第2回目 平成17年 8月24日

第3回目 平成17年11月 9日

第4回目 平成17年12月19日

地域の主な福祉保健活動

- ◆ 子育て支えあい連絡会
- ◆ 高齢者交流会
- ◆ 三世代交流イベント:孫子老の日

様々な取り組みや活動の中から、子育て支援、高齢者・障害者支援、世代間交流の3つの視点で主な活動を掲載しています。



当面取り組む地域の課題

- 交流の場をつくろう
- 情報交換ができる場をつくる
- 今ある活動を広げる
- 活動に参加しやすいしくみづくり

地域懇談会で、これらの課題から取り組むことが話し合われました。

地域での具体的な取り組み

取り組みの目標・テーマ

交流の機会づくりが活発なまち

取り組みを進めるにあたっての大切にしたい点

地域にある様々な施設、様々な活動を交流の機会・場として位置づけ、できるだけ多くの人
が参加し、活発な活動を行うことで地域内の交流を深めていきます。
地域が抱える防犯、子育て、ボランティアの育成等の課題の解決に向けて最も基本となる、
地域の交流を活発にしていけることが求められています。

具体的な取り組み

人と人とのつながり、情報提供・交換等を充実させるために「若葉台なんでも相談」や学校再編に伴う空き施設の活用を検討します。



懇談会参加者

一般区民	連合自治会関係者	地区社会福祉協議会関係者
民生委員・児童委員	保健活動推進員	ボランティアグループ
学童関係者	子育て中の区民	保育園園長
障害児の会関係者	障害者	老人会関係者
高齢者の介護者	老人福祉施設職員	地元病院ケースワーカー
管理組合代表	中学生	高校生

目標 テーマ

交流の機会づくりが活発なまち

大切にしたい点

あらゆる機会を地域の人々が交流する場として活かす
地域にある様々な施設、様々な活動を交流の機会・場として位置づけ、できるだけ多くの人が参加し、活発な活動を行うことで地域内の交流を深めていきます。
地域が抱える防犯、子育て、ボランティアの育成等の課題の解決に向けて最も基本となる、地域の交流を活発にしていくことが求められています。

課題

交流の場をつくろう

◇商店街の空き店舗、学校の空き教室等を活用して交流の場をつくる

情報交換ができる場をつくる

◇あらゆる機会を通じて情報を発信していく

今ある活動を広げる

◇すでに行われている活動を広げて交流を図る

活動に参加しやすい仕組みづくり

◇40代50代の人々、団塊の世代の人々が参加しやすい仕組みをつくる

目標 テーマ

ボランティアを育てるまち

大切にしたい点

地域の支えあいや地域の活動を担う人を育てる
地域の支えあいで、「ちょっとしたボランティアを頼みたい」「災害時の支援体制のリーダーが必要」など、地域を支える人を育てていくことが求められています。

課題

ボランティアを育成する

◇様々なニーズに対応できるようにボランティアを育てる

課題、目標テーマ

目標 テーマ

安全できれいなまちづくりを進めるまち

大切にしたい点

地域の誰もが安全に安心して生活できるように配慮する

安心して子育てをしたい、犯罪をなくしたい、災害時の高齢者や障害児者への支援をしたい、きれいな街にしたい等の地域の期待を実現していくために、様々な分野で地域の力を結集していくことが求められています。

課題

安心のネットワークづくり

◇安心して遊べる、安心して子育てができるためのネットワークづくりを進める

まちを知り、まちの環境整備を進める

◇バリアフリー、緑の手入れなどまちの状況を知り、環境整備を進める

人々の意識づくり

◇地域の人々がそれぞれ地域の課題に気がつくように意識化を図る

要支援者の情報把握と支援体制の構築

◇災害時に備えて、日頃から高齢者や障害児者の把握を行うとともに、災害時の支援体制を構築する

防犯体制をつくる

◇犯罪が起きにくい状況を日頃から作りだしていく

